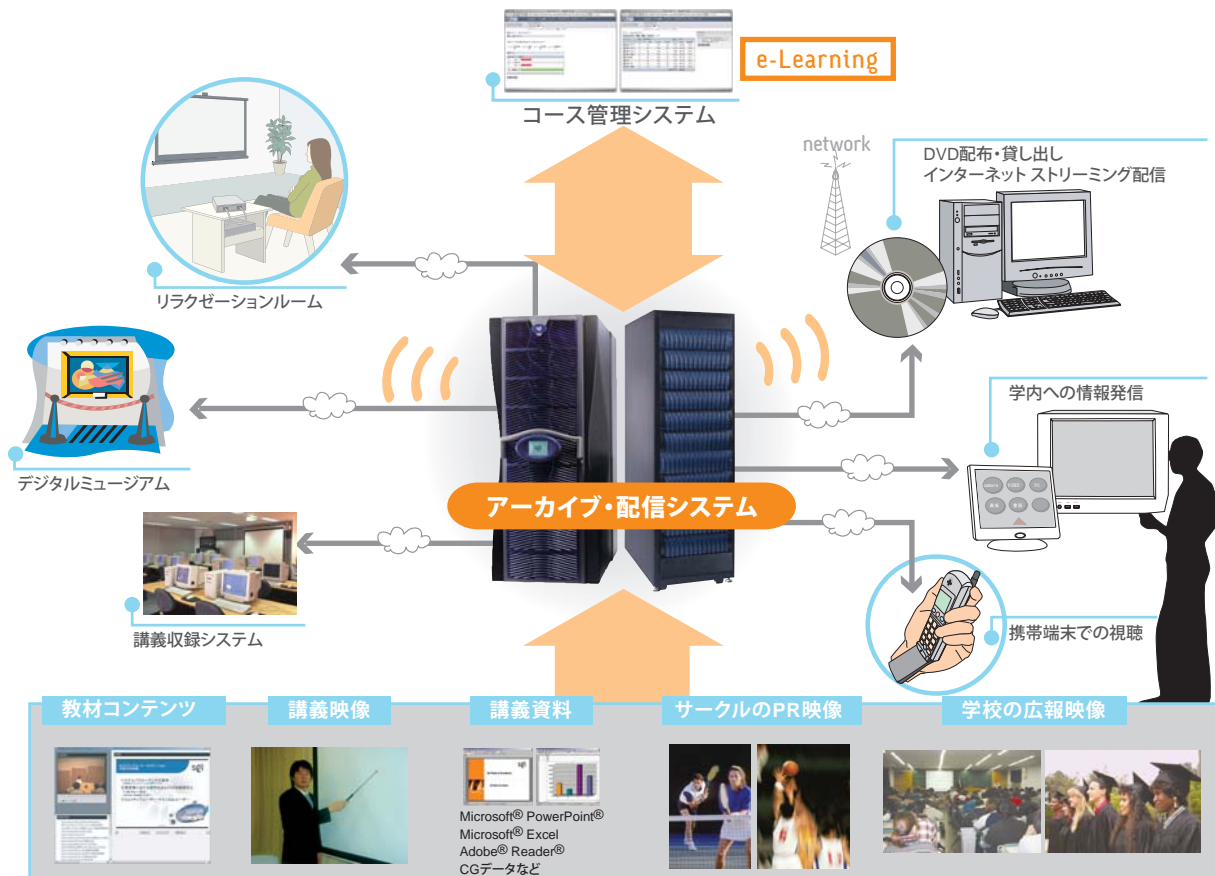


U-Learning Solution

日本SGIは従来、放送局におけるデジタルアーカイブ・システムの構築など、ビジュアライゼーションやメディア・ブロードバンド分野でご定評をいただいております。特に長年培ってきた大容量コンテンツの管理・配信技術を活かし、「日本SGI U-Learningソリューション」を大学キャンパス内での活用はもとより、大学間連携や社会人教育、地域社会貢献など幅広い分野での利用が行えるだけでなく、「いつでも、どこでも、誰でも」が学べる環境をご提供いたします。

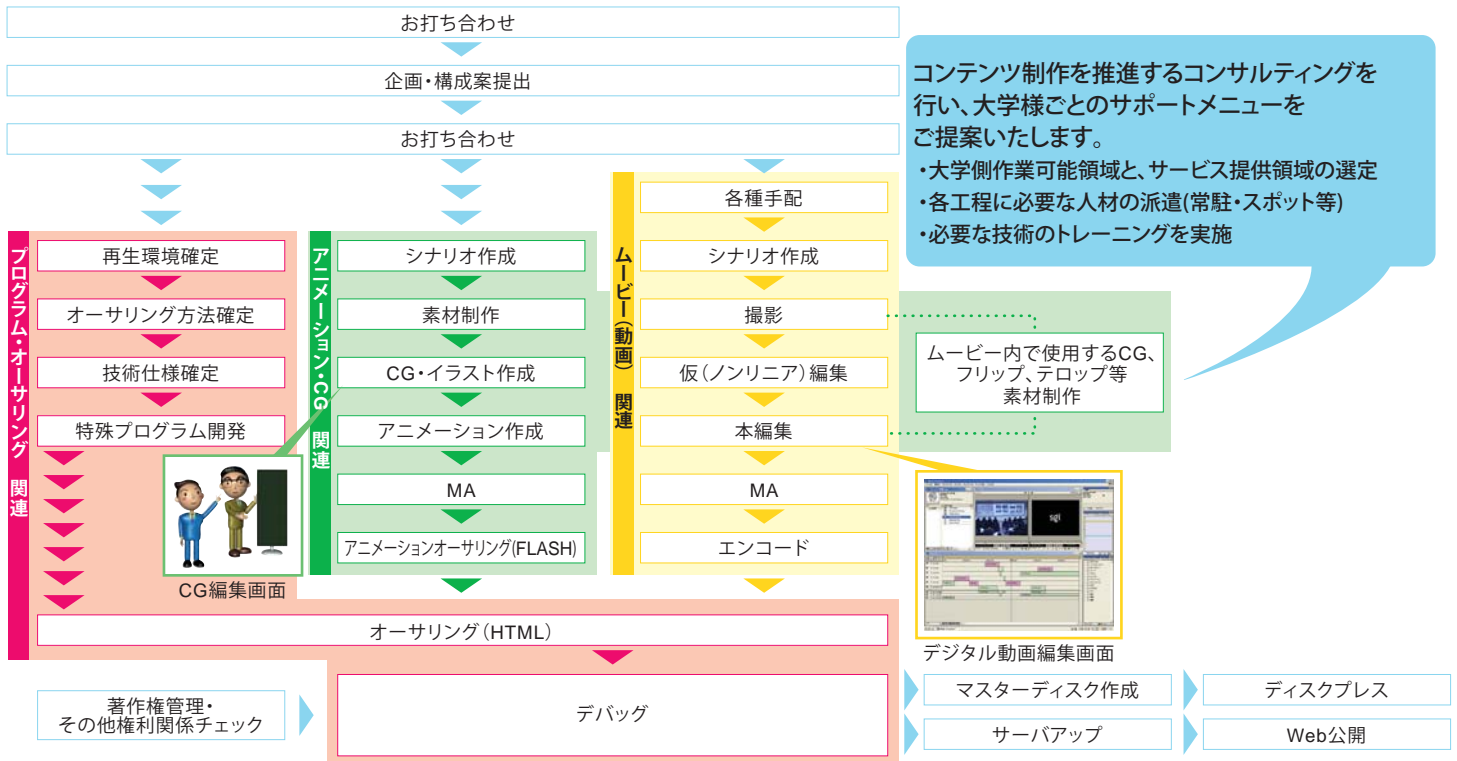


<p>●コンテンツ作成・支援 「教材コンテンツ作成システム」は、短時間で容易に教材コンテンツを作成できるシステムです。各種コンテンツは「Webブラウザアップロードツール」を用いることで、リモート環境からでもアップデートすることができます。コンテンツをアップロードする際にはメタデータ（付加情報）を付加します。</p> <p>教材コンテンツ作成システム コンテンツアップロード Webアプリケーション</p>	<p>●コンテンツ管理 アップロードされたコンテンツはメタデータを元にデータベースで一元的に管理されます。また、映像データは大容量の外部ストレージに格納されます。</p> <p>コンテンツ管理データベース MediaShelfシリーズ 外部ストレージ</p>	<p>●コンテンツ配信 視聴者は、「アーカイブ管理システム」にWebブラウザでアクセスし、メタデータによってコンテンツの検索を行い、コンテンツのダウンロード、ストリーミング視聴を行うことができます。また、ポータルインタフェースから、ユーザごと、グループごとに、固有のコンテンツ提示を行うことができる他、グループウェアオプションを導入することにより、大学での横断的なグループ上でのコンテンツ共有を実現いたします。</p> <p>ストリーミング配信サーバ コース管理システム</p>
<p>●利用者（先生側）の利点 Webブラウザからのコンテンツ登録システムを用いることで、先生は研究室からコンテンツを登録することが可能です。「教材コンテンツ作成システム」により、講義を容易に教材コンテンツ化することが可能です。</p>	<p>●システム管理者の利点 視聴者向けのWebページの更新や、配信用コンテンツへのフォーマット変換など、手間のかかる作業は全て自動的に行いますので、機器管理のみに専念できます。</p>	<p>●視聴者（学生側）の利点 データベースに登録されたメタデータからコンテンツの検索を行えますので、見たいコンテンツを即座に検索し視聴することができます。</p>



導入後トレーニング・サポートプラン「s-DIC」

s-DIC とは、弊社からシステムを導入していただいた大学に向けた導入後の支援サービスです。
本格的なe-ラーニング用のデジタル教材には、以下のような工程を経て制作されます。



SGIでは、コンテンツ制作の様々な工程を把握し、大学に必要な人材の派遣、TAへの適切なトレーニングなど大学内の現状の運用を把握した上で、最適なサポート体制に関するコンサルティングを実施し、アーカイブ・配信システムを含めた、トータルシステムの積極的な活用を全面的にバックアップいたします。

S-DIC サービス内容

コンテンツ制作に関わるコンサルティング業務を行います。

■ S-DICクリエイター

コンテンツ受託開発
大学のニーズに合わせたコンテンツを受託開発。

■ S-DICトレーナー

コンテンツ制作に使われるアプリケーションのトレーニング。
導入システムのトレーニング。

■ S-DICアシスタント

コンテンツ制作の常駐サポート。

■ S-DICエンコードサービス

アナログ素材をハイクオリティのデジタルデータに変換。

S-DIC 活用例

■ 学内のリラクゼーションスペースに広報映像 (S-DIC クリエイター) を配信、魅力ある大学の環境づくりを実現。

■ e-Learningコンテンツの作成にオーサリングツールとカメラワーク講義資料作成などのアプリケーショントレーニングをご提案。見栄えの良い、魅力的なコンテンツ作成が可能になります。

■ 各研究室の研究内容と成果を常駐スタッフがコンテンツ化、MediaShelf 3のポータル機能を利用して学外へ情報公開。

■ 学内にあるアナログ資産をデジタル化 (S-DICエンコード)、MediaShelf 3にコンテンツを登録、各種設定 (アクセスコントロールポータル機能) 後、サーバを納品します。翌日からサービス開始が可能です。

©2006 SGI Japan, Ltd. All rights reserved. 本紙に掲載されている商標、画像についてはその所有者に所有権が属しています。掲載されている仕様は、予告なしに変更される場合があります。SGI、Silicon Graphics、SGIのロゴマーク、およびSGIのキューブは米Silicon Graphics, Inc.の登録商標です。その他全ての商標、および登録商標は、それぞれの所有者に所有権が属します。(11/2006)



日本SGIは地球環境に優しい企業を目指しています

日本SGIは様々なソリューションの提供を通じてお客様の製品の開発・設計の過程において発生する紙や燃料等の資源消費量やCO2排出量の低減を行い、省資源、省エネルギー化に貢献しています。

日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階

TEL: 0120-161-086 FAX: 0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社	TEL: 03-5488-1811 (大代表)	FAX: 03-5420-7201
西日本支社	TEL: 06-6343-6700 (代表)	FAX: 06-6343-6713
中部支社	TEL: 0565-35-2561 (代表)	FAX: 0565-35-2189
つくば・東北事業所	TEL: 029-858-1551 (代表)	FAX: 029-858-1071
東北営業所	TEL: 022-221-2301 (代表)	FAX: 022-221-2304
北海道営業所	TEL: 011-708-1511 (代表)	FAX: 011-758-2789
テクニカルサポートセンター 横浜ラーニングセンター	TEL: 045-682-3700 (代表)	FAX: 045-682-0856